

# 平成31年度 施政方針

(抜粋)

1年間の主要な事業や予算についての  
方向性を示す施政方針。  
今年度の串間市施政方針をお知らせします。

成したものであります。

私は引き続き、この一年も「団結」「継続」「変革」の信念のもと、市民と行政が一緒にこれまでの山積する課題に道筋をつけ、人口減少の克服と地域活性化に向けた新たな一步を踏み出していくります。

## 市政運営の 基本的な考え方

市長に就任して1年余りが経過いたしました。この間、市民の皆様との対話を重視しながら市政運営に取り組んでまいりましたが、その中でも私が公約として訴えてきました

「串間の元気総力戦」による「元気な串間創生」の実現に向けて様々な取組を行ってまいりました。その成果が現ってきたものもございますが、多くはその途上にあると認識しております、さらに取組を強化していく必要がありますと実感いたしております。

この公約を実現するための平成31年度予算案は、働く場を創出し、雇用の安定を目指すことにより、若者定住と子育てしやすい環境を図る「眞の地方創生」、子どもから高齢者まで、全ての市民が安心、そして健康で豊かな人生をおくるための「暮らしと心の豊かさ」さらには、本市の将来を担う若者を育成・確保する「串間の人財育成」を柱に据え編

## 計画の継続性

そのための取組といたしまして、人口減少および地域経済縮小を克服するため、昨年設置いたしました「くしま創生会議」では、市民の皆様から出されました7つの提案のうち、5つの提案を平成31年度予算案に組み込むことができました。平成31年度も引き続きこの取組を継続し、市民の皆様の多くのご意見を取り入れながら、市民と行政が団結した市政の推進に努めてまいります。

## 市民と団結した行政推進

そのための取組といたしまして、人口減少および地域経済縮小を克服するため、昨年設置いたしました「くしま創生会議」では、市民の皆様から出されました7つの提案のうち、5つの提案を平成31年度予算案に組み込むことができました。平成31年度も引き続きこの取組を継続し、市民の皆様の多くのご意見を取り入れながら、市民と行政が団結した市政の推進に努めてまいります。

郷(「日南東郷間」)が供用開始されるなど、着実な前進を感じられるところであります。今後も日南市、志布志市と連携し、官民一体となつた要望活動を積極的に進め、一日でも早く事業化されるよう継続して取り組んでまいります。

また、東九州自動車道の開通を見据えた中心市街地活性化策として事業を進めております。「まちなかの道の駅」についても、引き続き、国と連携を図りながら早期整備に向け取り組んでまいります。

その他、地方創生の核として整備を進めております都井岬再開発について、課題でありました水の安定確保とあわせてトイレ等休憩施設を整備するとともに、アウトドアニーズに即した新たな観光スポットとして高松漁村広場のキャンプ公園としての整備に着手するなど、これらの取組を継続的に推進しながら交流人口の増加を図つてまいります。

持続可能な世界を実現するための開発目標(SDGs)は、2015年の国連サミットで採択された2030年までの国際目標であり、多様で持続可能な17の開発目標で構成されています。

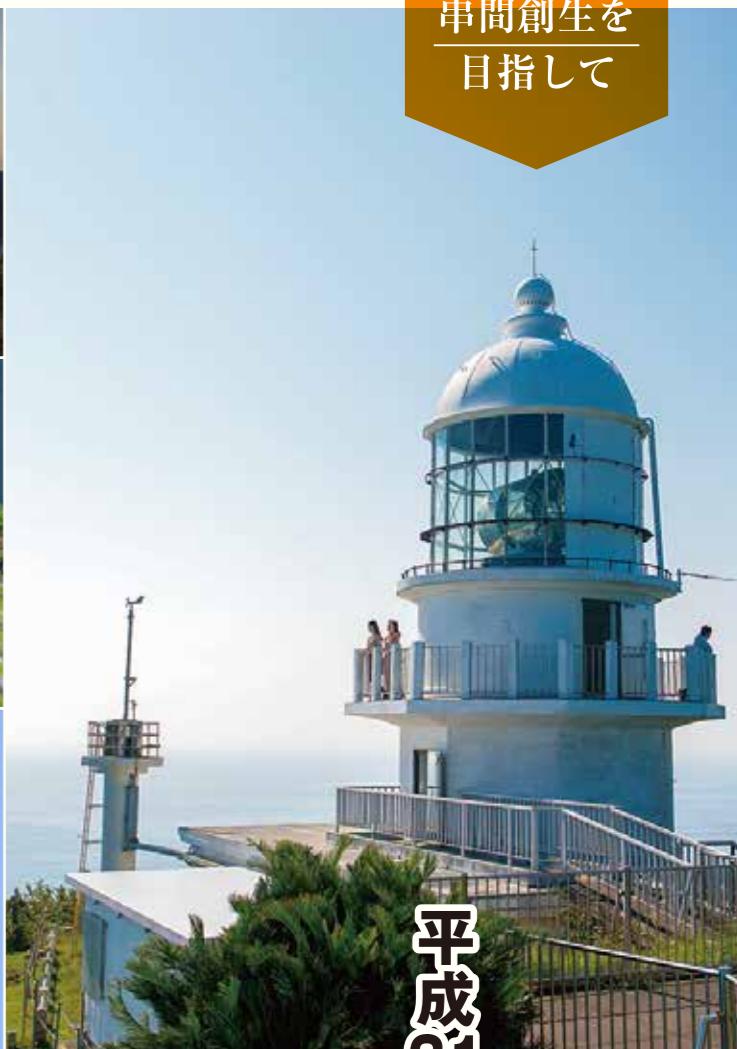
このSDGsは、将来にわたって成長力を確保する地方創生の理念と

## おわりに

以上、平成31年度の市政運営の基本的な考え方について申し上げました。本年は5月に皇位継承が行われ、平成の終わりとともに新しい時代の幕開けの年であります。私は、本年を「串間の明日を切り拓く」1年とすべく、今後も第5次串間市長期総合計画に定める基本目標を念頭に、「暮らしと心の豊かさ」「串間の人財育成」を実現させるため、先頭に立つて取り組んでまいりますので、議員各位及び市民の皆様のさらなるお力添えを賜りますようお願い申し上げます。



今回掲載した平成31年度串間市施政方針は抜粋です。  
全文は市の公式サイトでご覧になれます。



## 新たなチャレンジ

高松漁村広場のキャンプ公園としての整備に着手するなど、これらの取組を継続的に推進しながら交流人口の増加を図つてまいります。

持続可能な世界を実現するための開発目標(SDGs)は、2015年の国連サミットで採択された2030年までの国際目標であり、多様で持続可能な17の開発目標で構成されています。

このSDGsは、将来にわたって成長力を確保する地方創生の理念と